

## 会議録（１）

会議の名称	令和2年度第1回図書館協議会
開催日時	令和2年7月17日（金） 開会 午前10時00分 閉会 午前11時30分
開催場所	飯能市立図書館 多目的ホールB
議長氏名	頓所 裕子 委員長
出席委員	頓所 裕子 岡部 暢子 岩崎 充千子 湯川 康宏 穂波 理枝 村野 みどり 野崎 道子 村越 一哲
欠席委員	大河原 英樹 星 嘉一
説明者の職氏名	図書館長 柳戸 信吾 図書館主査 吉田 由香 図書館主査 大野 弘子 図書館主査 竹井 順子 名栗分室長 熊澤 志津代
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	同上

## 会議録（２）

### 議事の概要（経過）・決定事項

令和２年度第１回飯能市図書館協議会を開催し、協議事項（１）新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う図書館の対応について（２）令和２年度図書館事業計画（案）について（３）市立図書館の図書館評価指標および目標値について（４）アンケート実施についてを協議いただき承認された。

## 会議録（3）

午前10時開会

- 主 査 定刻となりましたので始めさせていただきます。  
本日は、大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。  
本日、欠席の委員は、大河原委員、星委員の2名です。  
したがって、飯能市図書館条例第12条第2項により、出席委員が過半数に達しておりますので、ただ今から飯能市図書館協議会を開会させていただきます。  
最初に、この会議につきまして公開とさせていただくことをご異議ございませんか。  
傍聴の申し出があった場合は許可することをご異議ございませんか。  
なお今回は傍聴者はありません。  
それでは、開会に当たりまして、柳戸館長からごあいさつを申し上げます。
- 館 長 （ あいさつ ）
- 主 査 続きまして頓所委員長よりごあいさつをお願いいたします。
- 委員長 （ あいさつ ）
- 主 査 3の協議事項に入らせていただきます。  
協議に先立ちまして、本日の資料を確認させていただきます。  
資料はおそろいでしょうか。  
規則にしたがって、委員長に議長となっていただきます。  
それでは頓所委員長、議事の進行をよろしくお願いいたします。
- 委員長 それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。  
委員の皆様のご協力をお願いいたします。協議事項に入ります。  
協議事項（1）新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う図書館の対応についてを議題といたします。  
事務局の説明を求めます。
- 館 長 （資料2により説明）
- 委員長 説明は以上です。  
質疑、ご意見はございますか。

委員	この期間、移動図書館の運行はどんなでしたか。
館長	6月2日から移動図書館の運行を開始しています。
委員	飯能市、入間市、青梅市から来る方達の、来館者の把握はできているのでしょうか。
館長	来館だけの方は把握できません。貸出をした方は統計で出てきます。
委員長	ほかに質疑が無ければ次に移ります。
館長他	協議事項（2）令和元年度事業報告及び令和2年度図書館事業計画（案）についてを議題といたします。 事務局の説明を求めます。
委員長	（資料3～5により説明） （市立図書館、こども図書館事業計画（案）について説明） （名栗分室事業計画（案）について説明）
委員長	説明は以上です。 質疑、ご意見はございますか。
委員	平和都市宣言記念映画会や展示など、平和都市としても1年で終わらせずに年間を通して形になるものをしていただきたいと思います。DV防止特別展示もよかったです。展示は大事なので続けてほしいと思います。
館長	今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響でできませんでしたが、平和都市宣言については、博物館でもオリンピックに合わせて、広島、長崎の原爆の現物を取り寄せ、展示する予定をしており、それに合わせて図書館でも語部の方から話しを聞く事業を計画しておりましたが、中止となってしまいました。来年オリンピックができれば、図書館でも平和に関しては検討したいと思います。
委員	コロナ対策で、消毒、本の管理、新たにどのようなことを行なっていますか
館長	体調の悪い方、熱のある方の来館はご遠慮いただいています。来館時に体温計で熱の測定まではしていません。クラスター発生に備えて、各自で来館日時の記録を推奨しています。来館カードの記録をしている館や貸出記録で管理している館もありますが、こちらではそれはせず、各個人にお願いしています。また、県独自の来館した日時が確認できるラ

インアプリをスタートしていますので、そちらの利用も考えています。カウンターにはビニールシートを張り、職員は、手袋とマスクで対応しています。見回りや配架時にはフェイスガードを使用するように全員に配っています。

本に対するウイルス対策としては、オーストラリアの研究機関で24～72時間置くことでウイルスが消えるとあり、当館では返却後36時間置いてから配架、貸出を行っています。書架で手に取った本の取り置きまではしていません。館の消毒は随時、また朝と夕方は全て行っています。

委員 換気はどうしていますか。

館長 1階は非常口を全部開けていますので換気はできています。2階は排煙窓を開ける対策をしています。ホールは換気扇のみです。映画会に関しては通常定員は100人ですが、2メートル間隔を取り30人を定員とし、また検温もする方向で対応を考えています。

委員 これだけの対策をしていることを利用者は知るすべはあるのですか。

館長 ホームページに掲載しているほか、館内にも掲示しています。

委員 事業計画について、こども図書館では、生でのふれあい、おはなし会、集まることができない状況ですが、これをどのように元に戻していくのでしょうか。新しいことを提供していかないと利用者は満足できません。滞在型、課題解決型の二本の柱を立てていたが、今後アイデアを出し、研究する必要があると思います。例えば、電子図書館、インターネットの対面の映像配信等ができないでしょうか。子ども同士の接触を最小限に、滞在時間を短くして、滞在人数を減らしていくには、パッケージを用意するなど、満足してもらえるように考えていく必要があると思います。元の水準に戻すのは難しいので検討してください。

主査 7月からおはなし会を再開している図書館もあり、シールドとマスクを付けて行っているとのことです。ただし再開時期が早かったのか満足度が低いとも聞いています。今はどうしたら子どもたちに本の世界を楽しんでもらえるか手探りの状況です。こども図書館は施設が広くないので、利用人数を制限していますが、みな協力的です。今後図書館の本を楽しんでもらえるように更に考えていきます。

委員 ヨーロッパで首相が子ども達に読み聞かせをしているといいます。ネットでおはなし会のようなことができれば、この本だから、次に借りてねと繋げることができるのではないのでしょうか。図書館に来てもらえないなら、別にサービスを提供できるのではないかと思います。全員にネ

ット環境がないことが課題ですが。

館 長

今後、子ども読書活動推進計画や図書館サービス・運営計画を策定するうえで、コロナを抜きには作れないと思います。手探りではありますがやっていきたいと思います。

ネット環境につきましては、学校教育課で小中学生全員にタブレットを配布しているので、そちらとタイアップして考えていきたいと思いません。

委 員

サービスの対象者として、飯能市の障害者や外国人に対して、日本語で、言葉でどう情報を届けていくか、社協と連携して図書館で発信して行ってほしいです。

館 長

その点にも留意していきます。

委 員 長

ほかに質疑はございますか。

それでは、このとおり事業計画を承認してよろしいですか。

( 意義なし )

続きまして、協議事項(3)「市立図書館の図書館評価指標および目標値」を議題といたします。

事務局の説明を求めます。

館 長 他

(資料6により説明)

(評価指標令和元年度結果、令和2年度目標値について説明)

委 員 長

説明は以上です。

質疑、ご意見はございますか。

委 員

このような状況ですから、今年度の目標値が前年度の6割なのは納得です。項目の8.「館内滞在者数」と11.「行事回数および参加者数」については、滞在型であるがゆえの項目設定。今後は非来館者型で何が提供できるかという評価指標を取り入れ、数値を置換えて組み込んでいかないとサービスが合致していかないとします。ウェブへアクセスする件数や、ウェブコンテンツをいくつ発進したとか、また電子書籍を入れるなどして数値化していくなど。ナクソスなどを広くアピールしていく必要もあると思います。インターネットに力を入れた指標を取り入れて、図書館のページを見ることで、本といえば図書館というイメージを浸透させていくことを検討してください。

館 長

図書館サービス・運営計画が今年度までなので、現在のままでいきますが、第3次図書館サービス・運営計画では、これらを盛り込んでいき

たいです。これからの時代、図書館がどうできるかを中心に構成していきたいと思います。

委員長

ほかに質疑はございますか。  
質疑がないようですので、目標値につきまして、このとおり承認してよろしいですか。  
( 意義なし )

続きまして、協議事項(4) アンケート実施結果についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

館長他

(資料7により説明)

委員長

説明は以上です。  
質疑、ご意見はございますか。

委員

子ども読書アンケートで、本がきれいな子が、3年生より中学生になると多くなっていますが、親が嫌いだと読まない、環境が用意できないと図書離れしていくのではないのでしょうか。親の意識を変えることも必要だと思います。

委員

アンケートが多岐にわたっていて、どこに着目して、こうだからこうゆうことに生かしていきたいというのはないのでしょうか。

主査

子ども読書活動推進計画は、コロナウイルス感染症防止への対応のため、手を付けられていない状況で、分析が十分できていませんが、結果を分析して飯能市の子ども達がどんなふうに読書を楽しんでいるのか、また図書館や市全体でフォローしていけば、より子ども達が本を楽しめる環境が作れるのではないかとこのところから、今後の指針を作りたいと考えています。

市立図書館のアンケートも分析中ですが、第3次図書館サービス・運営計画を作るにあたって、利用者のニーズや内容を精査して、ご希望をどこまでどのように落とし込むか、担当内で話し合い精査していく予定です。

委員

館内アンケートの結果から、移動手段は自家用車との回答が多くあります。移動図書館があるものの、自分の手に取って本を楽しみたい、また滞在して楽しみたいというのが見えてくることをとらえていただきたいと思います。

また、生徒たちの学校図書館への思いがくみ取れました。中学校及び小学校の質問で、図書館がいつも開いていることを希望しているのが多

いことが印象に残りました。学校図書館への働きかけも必要なんだと感じました。

主 査 学校図書館に関しては、前回よりも利用が大変伸びていて、学校図書館の取り組みがうまくいっていると思います。先生や図書整理員にご尽力いただいた取り組みの結果だと感じています。

委 員 学校図書館との連携が子どもの読書には一層必要だと感じました。タブレットを配るとのことで、これを機に電子書籍に馴染んでいただき、本とどちらも使える子になってほしいし、推進していけたらと思います。

雑誌スポンサーと同じように電子書籍のスポンサーになっていただくことも検討されたら。寄贈者には特典、表彰するなど、報いてあげる等電子書籍の推進も検討してください。

電子メディアを撮ってみませんか等、お互いのPRになるので、ボランティア団体を取り込んでやっていくことも考えられます。

委 員 アンケートはどのくらいごとにとっていますか。

館 長 子ども読書アンケートは、子ども読書活動推進計画に作成に合わせて前回はやっており、それを続ける形です。市立図書館に関しては、前回平成29年度にやりました。図書館サービス・運営計画作成にあたって、5年に1回やっていけたらと考えております。

委 員 名栗小学校で図書整理員をしておりますが、あまり利用していただけていないので、ご検討ください。

委員長 ほかに質疑はございますか。  
( 質疑なし)

館 長 続きまして協議事項(5)その他について事務局より説明を求めます。

委員長 事務局からはございません。

委員長 なければ、本日の協議事項は、以上でございますので、これをもちまして議長の職を降ろさせていただきます。

主 査 委員の皆様のご協力、ありがとうございました。  
それでは4その他にうつります。その他について何かございますか。  
なければ、これで閉会といたします。  
それでは、閉会の言葉を岡部副委員長からお願いいたします。



副委員長

( 閉会の言葉 )

議事の内容・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。

令和 年 月 日

議長

---